

<京浜歴史科学研究会 2024年秋の歴史を歩く会>

秋の鶴見・総持寺を歩く —鶴見神社・総持寺・生麦事件—



「生麦事件現場」 横浜開港資料館蔵

本会では、現在研究例会において鶴見の名主だった佐久間家の当主佐久間権蔵の大正期の日記を読んでいます。その日記には、近代化していく鶴見の姿が生き生きと描かれています。その時期の鶴見の姿を伝えるのが鶴見神社と曹洞宗大本山総持寺です。少し足を伸ばせば、幕末の大事件生麦事件の現場へとたどりつきます。幕末から大正期の鶴見の姿を考えながら歩いてみましょう。

【日時】2024年11月17日（日）（雨天順延 11月24日<日>）

*実施の問い合わせは当日午前6～7時に下記の電話へ

【集合】京浜急行京急鶴見駅改札前 午前10時

*京急鶴見駅は快特・特急は停まりません。JR鶴見駅から徒歩約3分で京急鶴見駅まで歩けます。

【ルート】京急鶴見駅→名主・佐久間家跡→鶴見神社→総持寺（三門 自由党追恩碑 平成救世観音像 三宝殿 自由党大阪事件追念碑 仏殿（大雄宝殿） 大祖堂 総持寺墓地<主な墓 アントニオ猪木 大西瀧治郎 芦田均 川上音二郎・貞奴 浅野総一郎 石原裕次郎>→鶴見花月園公園（花月園跡）<昼食>→岸谷公園（三笠園跡）→安養寺→キリン横浜ビアビレッジ→生麦事件碑<解散> *歩く距離は4キロぐらいです。解散後は京浜急行生麦駅に出られます。

【参加費】1,000円（資料代、保険代）

【昼食】昼食（弁当）は各自でご持参下さい。 【解散】午後3時頃

【お願い】参加ご希望の方は下記まで連絡をお願いします

【事務局】横浜市港南区芹が谷5-59-12 大湖賢一方

電話（FAX兼）045-825-3736 E-mail: oogo@mvj.biglobe.ne.jp

*出来るだけメールでお申し込みください。